後舞鶴に直行して下さったので，8 月 27 日 10 時半から約 1 時間半余にわたって，100 余枚の出来上がったばかりのスライドで興味深いバイカル湖の生物相をかい間見ることができた.）

研究発表終了後，実験所内の海辺で BBQ パーティーを夜のふけるまで楽しんだ．和やかな雰囲気の中で，話し足りなかったことも語り合え，お互いの交友を深めることができた．舞鶴湾口付近の空を茜色に染めた夕陽の美しさが印象に残り，行く夏の淋しさを感じた.

8 月 27 日(日)：午前 9 時からあいにくの台風の影響による雨の中を，京都府漁連西舞鶴魚市場へ見学に行った．午後にも残って水産生物標本館の見学や魚類標本調査をする人も数名あったが，正午過ぎには明年の再会を約束しつつ散会した.

(中村　泉 Izumi Nakamura・
細谷和海 Kazumi Hosoya)

## 会　　記・Proceedings

### 1989 年度第 2 回役員会

1989 年 6 月 30 日(金)．於東京水産大学資料館 2 階会議室.

出席者：上野，落合，岩井，新井，沖山，佐藤，多紀，本間，黒沼，石山，中村，馬場，阿部，富永，佐野，藤田.

1．前回議事録の確認.
2．報告事項．編集：36 巻 1 号は 6 月 28 日に発行．36 巻 2 号は 9 月中に発行の予定 (15 篇掲載)．手持ち原稿 68 篇．庶務：文部省からの学会への補助金は今年度，200 万円の通知があった.
3．年会の 2 会場制について検討したが，現在の状況では 2 会場制を取らざるを得ず，ポスターセッションを増やす方向で努力することになった．また，学会発表の申し込み用紙に発表分野の項を設け，プログラムの編成に役立てることにした.
4．学会賞の検討の今後の進め方について話し合った.
5．日本学術会議の動物研連会議（新井委員），水産研連会議（岩井委員）の報告があった.

### 1989 年度第 3 回役員会

1989 年 9 月 7 日(木)．於東京水産大学資料館 2 階会議室.

出席者：上野，新井，沖山，佐藤，多紀，本間，黒沼，石山，中村，馬場，阿部，富永，佐野，丸山，藤田.

1．前回議事録の確認.
2．報告事項．編集：36 巻 2 号は 9 月中に発行される．手持ち原稿 74 篇．秋のシンポジウムの案内は 2 号の発行が遅れているため，別のポスターで主な関係機関へ知らせる．庶務：評議員の片山正夫氏の逝去を悼み弔電をさしあげた.
3．次期会長 (1992-1993 年度) 選挙は庶務が 12 月中に選挙用紙を作成・発送し，2 月の役員会で開票することに決まった.
4．長良川河口堰建設に反対する会から依頼のあった「長良川河口堰の東京シンポジウム」の後援はしないことに決まった.
5．学会賞について検討した.
6．その他.

### 日本学術会議だより No. 14 (1989 年 8 月)

このたび，「生命科学と生命工学特別委員会」は「ヒト・ゲノム・プロジェクトの推進について」と題して委員会報告を発表した．ヒト・ゲノムの全 DNA 配列決定を主たる目標とするヒト・ゲノム・プロジェクトは，極めて大きなインパクトを学術研究に与えると期待され，我が国として早急かつ重点的に推進すべきである．そのためには推進組織を設け，基本計画の立案，実施計画の策定，省庁間などの協議，国際協力，データ・ベースとレポジトリー整備などを総合的に行うべきである．一方この推進組織と並んでこれと密接に連携し，研究計画の実施に伴う社会的・法律的・倫理的諸問題を客観的・公正に判断することを目的とするチェック機構を設立し，調和のとれた施策を進める必要があるなどの内容である.

1990 年度の共同主催国際会議は，第 5 回国際生態学会議 (1990 年 8 月 23-30 日，横浜市)，第 15 回国際微生物学会議 (1990 年 9 月 13-22 日，大阪市) など 6 件を開催することが，6 月 20 日の閣議で了解された.

本会評議員江上信雄博士は 1989 年 10 月 17 日逝去されました．謹んで哀悼の意を表します．

日本魚類学会

We regret to announce that Dr. Nobuo Egami, councilor of the Society, died on October 17, 1989.

The Ichthyological Society of Japan